

特定非営利活動法人

フードバンクとくしま ニュース



発行：特定非営利活動法人フードバンクとくしま 発行責任者：清田麻利子

発行日：2023年2月20日

フードバンクとくしまWEBサイト <https://foodbank.roukyou.gr.jp/>

【報告】玉ねぎポン酢7200本いただきました！！



2月8日（水）に、徳島産業（株）さんより、ご支援いただいているポン酢を沢山いただきました。いろんな種類があって、鍋料理、生野菜等幅広い料理に使うことができます。引き取り支援団体さんより大好評です。13時半よりトラックからおろしはじめましたが、勤労者福祉ネットワーク、労福協、NPO壮生、連合、受け取り団体等30人あまりがバケツリレーで運びだし、アツという間に作業を終えました。ありがとうございました。本当に助かりました。



NPOフードバンクとくしま

[月～金 9:00～17:00]

TEL: 088-679-1919

徳島市昭和町3-35-2ヒューマンワークびあ105

フードバンクとくしま
FBページも
ご利用ください

【報告】フードバンク先進地 山梨視察

1月27日（金）・28（土）に、（株）マイファーム主催の認定NPOフードバンク山梨視察に、清田理事長・川上事務局長の2人が参加しました。フードバンク山梨は食品ロスが最小限にとどめられ、余剰食品や寄付食品を必要とするすべての家庭に届く仕組みやネットワークの確立を目指して活動されていました。最初に米山けい子理事長のプレゼンを1時間ほど受け、倉庫の見学や質疑応答に入りました。予定時間を1時間半もオーバーしてしまいました。参加者も30人を越える大人数となり、雪の舞う寒い倉庫の中で講義を受けました。



翌日は戦国武将・武田信玄をまつっている武田神社へ参拝しました。“人は城，人は石垣，人は堀・・・”人材こそが強固な守りになり、情けは人の心をつなぐことができるという意味ですが、人間は平等でみんな生きる権利があるという人権の発想はこの時代にはなかったことを思い出した研修でした。

【報告】会員数どんどん増える

新聞・ニュースでフードバンクとくしまの活動を見ましたという方が飛び込みで、会員に加入してくださいました。また、障害者や介護支援が必要な方を支援しているという団体さんより、食材を提供してほしいという申し込みもありました。少しずつではありますが、活動の広がりを実感しています。

【訂正】 フードバンクニュース 2023年1月号において、健祥会グループ有志一同様よりいただいたお米の数量が「28kg」と記載しておりましたが、「280kg」の間違いでした。訂正してお詫びいたします。

【報告】

1月 食品・日用品等寄贈いただいたみなさま まことにありがとうございました！

コープブレッドファーム、キョーエイ、吉野川ファミリーサポートセンター、阿南ファミリー・サポート・センター、地藏寺、メアコロン、さとの雪食品、JA東とくしまあいさい広場、JA板野グリーンアグリ板野、ハローズ、徳島県建設業協会、日新酒類、エコみらいとくしま、紙芝居ボランティアおしゃべりくまさん、ジュニアクラブ蔵本、城西高校、徳島県農業大学校（きのへ市）、イルローザ、スター急便、JA麻植郡ひまわり農産市、JA徳島市松茂直売所、徳島青果、ワコー、勝浦町社会福祉協議会、鳴門市市民協働推進課、鳴門市危機管理課、JAグリーンアグリ板野、とくしま生協、建設マネジメント四国、四国クリエイト協会、シミズ精工、徳島人生たすけあい家、美馬市社会福祉協議会、阿波池田ロータリークラブ、NPOみよしサポート協会びあそら、老人ホームほっかほか、解脱会、徳島県総務課、阿波銀行中島支店、個人の方27名

